

今回のトピック

5つの災害警戒レベルをご存知ですか？

今年梅雨が長く続き、7月は西日本、特に九州で豪雨による大きな被害をもたらしました。

TVでは、避難勧告についての報道がされていましたが、各社避難勧告について5段階で危険レベルを分けて報道していたのに気づかれたでしょうか？

2019年6月より、国や自治体が発表する気象や避難の情報を、**5段階の「警戒レベル」**で知らせる仕組みが始まりました。

西日本豪雨を受け、避難すべき危険度なのかをより分かりやすくしています。

5段階の中で危険度**3～5**が避難を必要とする災害であることを示しており、市毎に避難勧告を出す基準が違っている事の統一と、外国人でも危険度が分かりやすくなりました。

自分や家族の命を守る為、災害時には自分で楽観的な判断はせず、人命を最優先に行動することを心掛けましょう。
そして、すぐ避難ができるための準備についても予め考えておきましょう。

大雨・洪水警戒レベルの5段階区分

警戒レベル	住民が取るべき行動	防災情報
5	命を守る最善の行動を	災害発生情報
4	全員が緊急避難	避難指示、避難勧告 土砂災害警戒情報
3	高齢者らは避難	避難準備・高齢者等避難開始 大雨警報、洪水警報
2	避難先やルートを確認	大雨注意報、洪水注意報
1	災害への心構えを	警報級の大雨が降る予報



ニュータスはBCPに取り組んでいます！

事業継続計画（BCP）とは **BCP - Business Continuity Planning**

BCP(事業継続計画)とは、企業が自然災害、大火災、テロ攻撃などの緊急事態に遭遇した場合において、事業資産の損害を最小限にとどめつつ、中核となる事業の継続、あるいは早期復旧を可能とするために、平常時に行うべき活動や緊急時における事業継続のための方法、手段などを取り決めておく計画のことです。

どうしてニュータスはBCPに取り組むのか？

その理由は、裏面をご覧ください。

ニュータスの使命

ニュータスは、万一の時に保険によって

お客様を支え、助ける事が事業であると同時に、使命だと考えます。

大規模災害が起きた時、我々はこの使命をしっかりと果たすことができるのか？

2011年の東日本大震災後にボランティアとして訪れた地で、全てを奪い去っていった自然の驚異を目の当たりにしました。

大規模災害が発生した時には、私たち自身も被災していることが想定されます。

そんな時に、私たちが保険代理店としての使命を果たすには、お客様よりも早く事業を再開し、お客様のために動ける体制を整えることが必要になります。

ニュータスでは、「災害に強い保険代理店」として、東日本大震災後のボランティア体験から学んだことを元に、事業継続計画(BCP)を設定しています。



このBCPでは、災害時に社員の安全を確保して私たち自身の事業継続を確立すること。素早い営業再開によって、お客様からのSOSをいち早く受け取り、お客様へ安心をお届けすること。また、私たちが活動をする地域社会の復興へ貢献することを定めています。

ニュータスの使命として、災害が起こった時に保険が持つ機能を最大限発揮し、お客様にとっての事業継続と、地元にも根ざした保険代理店として地域社会の復興に尽力していくことを宣言いたします。

BCPによって、より安心できるお客様へのサービスを！

大災害に備えるために、お客様のリスクを一緒に考えます。
(災害によるリスクに合わせた最新・定期的なご提案)

大災害後に、保険の支払いまでしっかりとお手伝いできます。
(お客様サービス室の事故対応で、お客様のご負担を軽減)

各地拠点のネットワークで、お客様をしっかりとフォロー。
(担当がいなくてもお客様をフォローできる全社体制)

災害時にお客様と早期に連絡が取れる体制確立を目指します。
(被災後の早期の営業再開)

NEWTUS
For Better Insurance Solution

株式会社ニュータス

フリーダイヤル 0120-977-577
FAX 0120-977-177
ホームページ <https://www.newtus.com/>

名古屋本社	名古屋市中区栄2-2-31 ニュープラスビル7F
東京営業部	東京都中央区銀座6-13-16 ヒューリック銀座ウォールビル408号
津島支社	愛知県津島市柳原町2-58-13 3F
愛岐支社	愛知県一宮市せんい2-9-16 ササキセルムビル 3F
京都T&I支社	京都府京都市中京区西錦小路町267-301
福岡支社	福岡市博多区博多駅前3-9-5 チサン第一717号